



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ブリーチ 上場取引所 東
 コード番号 9162 URL http://bleach.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平 啓介
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 小西 勲 TEL 03(6265)8346
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	12,596	△0.5	△197	—	△185	—	△149	—
2025年6月期第3四半期	12,660	—	370	—	375	—	252	—

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 △151百万円(—%) 2025年6月期第3四半期 240百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	△5.80	—
2025年6月期第3四半期	9.89	9.42

(注) 2026年6月期第3四半期については、1株当たり四半期純損失を計上しているため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	12,263	9,386	76.5
2025年6月期	13,234	9,534	72.0

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 9,386百万円 2025年6月期 9,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

2026年6月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年6月期3Q	25,731,800株	2025年6月期	25,664,200株
2026年6月期3Q	一株	2025年6月期	一株
2026年6月期3Q	25,697,474株	2025年6月期3Q	25,480,295株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業的前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の経済政策に関する不確実性、中東情勢の不安定化、物価高騰などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況となっているものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復により、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場においては、社会全体のデジタルシフトがさらに加速する中、動画広告やSNS広告をはじめとした運用型広告の活用が拡大し、2025年度の広告費は4.5兆円（前年比+10.8%）に成長しております。またこのインターネット広告費は、2025年度の総広告費の50.2%（前年比+2.6%）を占めており、初めて過半数に達し、インターネット広告への需要が一層高まっている状況が示されております。（株式会社電通「2025年 日本の広告費」より）

このような環境下において、当社グループでは、新規商材、新規ジャンルへの積極的な投資や広告運用手法の高度化などのマーケティング手法の拡大により主要事業の成長を実現してまいりました。引き続き複数のコア商材（注1）の売上拡大に貢献する体制を構築し、マーケティング戦略の多様化と収益基盤の強化を図っております。また、広告配信において蓄積されるデータを活用したPDCAの高速化、生成AIの活用による広告制作の生産性向上等、テクノロジーを活用した業務改革にも注力しております。

2025年3月に設立した連結子会社である株式会社オーラムテックでは、「販売手法、販売インフラの構築に課題を抱える企業」に対する支援サービスを提供しております。当社が培ってきたデジタルマーケティング領域の支援と連携することで、商品コンセプト設計から販売インフラ構築・運用まで「売れる仕組み」を当社グループによって一気通貫で支援することが可能となりました。当第3四半期連結累計期間においては、美容・健康・ライフスタイル領域を軸とした複数メーカーの日本市場における製品企画・販売体制構築の支援に取り組んでまいりました。特に、グローバルに家庭用美容機器を展開するJOVSブランド（注2）の中で圧倒的なポジションを確立している光美容技術を用いたスマート美容機器の総代理店として、製品の調達から販売・物流を担う体制の構築を進めております。

当第3四半期連結累計期間においては、JOVSブランド（注2）における光美容機器の総代理店として、これまでの卸販売に加えて、オンラインモールの譲渡によって直販体制を整備いたしました。さらに、2026年1月には光美容機器の新製品を発売し、季節需要の高まりを見据えた販売拡大に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高12,596,849千円（前年同期比0.5%減）、営業損失197,389千円（前年同期は営業利益370,912千円）、経常損失185,655千円（前年同期は経常利益375,413千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失149,090千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益252,003千円）となりました。

（注1）コア商材とは、月間平均レベニューシェア(当社売上高)10百万円以上の商材(当社が支援する顧客企業の商品やサービス)を指します。

（注2）JOVSブランドは中国深セン市に本社を置くShenzhen Qianyu Technology Co., Ltd. が手掛ける美容機器ブランドであり、世界35ヵ国において年間取引総額は約300億円（2024年度）規模に達しています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より970,495千円減少し、12,263,884千円となりました。これは主に、売掛金が4,088千円、前渡金が270,558千円増加したものの、現金及び預金が1,800,919千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より822,617千円減少し、2,876,891千円となりました。これは主に、未払金が54,199千円増加したものの、長期借入金(1年内返済予定含む)が540,000千円、未払法人税等が159,256千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より147,878千円減少し、9,386,993千円となりました。これは主に、利益剰余金が149,090千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く外部環境については、依然として広告関連法令の改正や一部の広告媒体におけるルールの変更、インターネット広告単価の変動の影響等により、不透明な状況が継続しております。また、当社は中長期的な事業拡大のため、新規商材の拡大に注力し、商材ポートフォリオの転換を図っております。

- ・ 既存ジャンルの深耕と金融・オンライン診療・人材紹介など新規ジャンルへの展開による商材ポートフォリオの拡大
- ・ SNS広告・動画広告・ECモール運用など新たな広告媒体およびマーケティング手法の拡大
- ・ 新卒採用の拡大とマーケター育成プログラムの強化による人材採用・育成の強化
- ・ 広告運用データ活用およびAIを活用した広告制作・運用プロセスの高度化による広告効果最大化を推進
- ・ オーラムテック社との連携による販売インフラ構築支援の展開とメーカー支援機能の拡充

一方、当社グループの主力事業であるレベニューシェア型のマーケティング支援事業は、支援する商材の成長に連動して収益が拡大する一方、商材ごとの成長タイミングや規模により利益が変動しやすい特性を有しており、これが当社グループ全体の業績に大きく影響します。

こうしたビジネスモデルの特性および市場環境を踏まえ、現時点で合理的な業績予想を算定することは困難であり、投資家の皆様に対して信頼性の高い数値をお示しできる状況にないことから、2026年6月期の業績予想については未定としております。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,899,026	7,098,106
売掛金	1,654,319	1,658,408
商品	334,613	826,254
貯蔵品	21,467	15,328
前渡金	1,333,719	1,604,278
前払費用	126,092	113,725
未収入金	143,758	280,156
その他	3,340	4,041
流動資産合計	12,516,338	11,600,300
固定資産		
有形固定資産		
建物	170,205	170,323
車両運搬具	5,636	5,636
工具、器具及び備品	135,086	143,728
減価償却累計額	△119,711	△146,512
有形固定資産合計	191,217	173,176
無形固定資産		
商標権	—	325
ソフトウェア	10,244	85,309
ソフトウェア仮勘定	92,378	10,025
無形固定資産合計	102,622	95,659
投資その他の資産		
投資有価証券	213,766	210,718
出資金	25	25
敷金	122,997	114,336
長期前払費用	85,926	68,385
差入保証金	200	200
投資その他の資産合計	422,915	393,664
固定資産合計	716,755	662,501
繰延資産		
創立費	1,286	1,083
繰延資産合計	1,286	1,083
資産合計	13,234,380	12,263,884

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	973,309	918,861
1年内返済予定の長期借入金	720,000	720,000
未払金	449,299	503,498
未払費用	154,851	117,159
未払法人税等	169,928	10,671
未払消費税等	67,623	—
賞与引当金	59,948	34,832
役員賞与引当金	—	3,838
その他	18,380	24,877
流動負債合計	2,613,341	2,333,739
固定負債		
長期借入金	1,080,000	540,000
繰延税金負債	6,167	3,152
固定負債合計	1,086,167	543,152
負債合計	3,699,508	2,876,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,213	3,381,916
資本剰余金	3,305,213	3,306,916
利益剰余金	2,835,549	2,686,458
株主資本合計	9,520,977	9,375,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,399	11,232
その他の包括利益累計額合計	13,399	11,232
新株予約権	494	468
純資産合計	9,534,871	9,386,993
負債純資産合計	13,234,380	12,263,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	12,660,406	12,596,849
売上原価	10,921,079	11,336,455
売上総利益	1,739,327	1,260,394
販売費及び一般管理費	1,368,414	1,457,783
営業利益又は営業損失(△)	370,912	△197,389
営業外収益		
受取利息	5,386	24,775
出資金運用益	267	5,809
保険解約返戻金	16,479	—
その他	3,564	978
営業外収益合計	25,697	31,562
営業外費用		
支払利息	20,304	18,457
為替差損	—	11
その他	892	1,359
営業外費用合計	21,196	19,828
経常利益又は経常損失(△)	375,413	△185,655
特別利益		
固定資産売却益	818	—
投資有価証券売却益	92	38,327
特別利益合計	911	38,327
特別損失		
固定資産除却損	—	9
特別損失合計	—	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	376,324	△147,337
法人税、住民税及び事業税	124,321	1,753
法人税等合計	124,321	1,753
四半期純利益又は四半期純損失(△)	252,003	△149,090
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	252,003	△149,090

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	252,003	△149,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,895	△2,167
その他の包括利益合計	△11,895	△2,167
四半期包括利益	240,108	△151,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,108	△151,258

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

当社は、シェアリング型統合マーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額
	シェアリング型統合 マーケティング事業				
売上高					
外部顧客への売上高	12,274,105	322,744	12,596,849	—	12,596,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,403	571	13,975	△13,975	—
計	12,287,508	323,315	12,610,824	△13,975	12,596,849
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△177,511	△52,575	△230,087	32,697	△197,389

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

(注2) 調整額はセグメント間取引消去であります。

【関連情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社アール	4,717,445	シェアリング型統合マーケティング事業

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社アール	4,352,944	シェアリング型統合マーケティング事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	31,862千円	40,046千円